

○ パイプオルガンのある礼拝堂



教会の礼拝堂に、讃美歌を歌う子どもたちの声が響きます。美しいオルガンの音色が子どもたちの心に響きます。卒園して、大人になり、この礼拝堂で結婚式を挙げる方もおられます。



○ ホール



お子さまランチをいただきながらのお誕生会。リズムダンスや、お母さま方も親睦会をするなど広いホールは大活躍。冷暖房完備。

英語は外国人講師が来て下さり楽しみながら学んでいます。



○ プール



夏は大きなプールで思いきり水遊び！外が雨でも室内なので夏の間たくさん泳げます。こそだてえんの小さなお子さまも水あそび体験できます。冬の間はやわらかマットを敷いて、色とりどりのボールで遊んでいます。



○ 預かり・こそだてえんルーム



就園まえの親子が楽しく遊ぶ場所です。たくさんのおもちゃや絵本があります。親子リズム体操や絵本の読み聞かせ、お誕生会なども行います。

○ 図書室・会議室



外では元気いっぱい。でも本を読むのも大好き木の本棚は卒園児のお父さんの手作りです。父母の会活動や、絵本の会（サークル活動）のお母さんたちも楽しく活動をしています。

入園案内

2025年度（令和7年度）



学校法人 屋島教会学園 屋島教会幼稚園

電話 087-841-1925（代表）

FAX 087-843-4612

〒761-0113

香川県高松市屋島西町1392番地7



入園案内



○ 沿革・教育方針

1961年6月 屋島地区の多くの家庭より、是非とも屋島西町地区に幼児教育の施設を創ってほしいとの強い要望の聲に、屋島陸上競技場南側相引川にそって、日本基督教団屋島教会が「屋島教会幼稚園」を開園。

1968年4月 国道11号高松バイパス路線が敷地を貫通する事になり、現在地に移転して「赤い屋根の幼稚園」になりました。屋島の地で半世紀、子どもたちと楽しい時を持ちました。

1982年3月 学校法人屋島教会学園 屋島教会幼稚園となりました。

当園はキリスト教信仰の土台に建てられた幼稚園です。保育室は園庭を囲んで、全て1階にあり、お互いの保育室を行き来し、年齢をこえた交流の中でさまざまなことに気付く生活を大切にしています。そこから生まれるうれしさや思いやり、時にはけんかをしながらも少しずつ友だちの気持ちを理解していきます。

教諭同士がチームワークをとりつつ、家庭との連携を図りながら家庭的な雰囲気の中、楽しい園生活を送れるように努力しています。人と人のかかわり合いを大切に、またお母さん、お父さん同士の交わりを深める機会を持ちながら、皆と一緒に成長していきましょう。

2015年4月 国の子ども・子育て支援新制度へ移行。当園は「施設型給付」制度に基づいた幼稚園です。

保育終了時刻 給食のある時（月～金、週5回） 14時 給食のない時 11時

制服等 10月～5月、制服を着用します。（ベスト、ズボン・スカート）
夏季の、6月から9月は自由服です。満3歳児（ことり組）は年間を通して自由服です。
カバン、上靴、運動靴等の園指定品はありません。お好みの物を各自お求めください。

○ 幼稚園の一日の生活

- | | | |
|-------|----------|--------------------------------------------------------------------------|
| 8:30 | 登園 | 朝9時までに幼稚園のお友だちみんなが集まります |
| 9:00 | 朝の挨拶 | 活動 シール貼り、着替えなど |
| | 遊び | 好きな遊びを選んでします |
| | | ↓ 園庭：砂遊び、遊具、ボール、なわとび、三輪車、動植物の世話など
室内：積み木、粘土、絵かき、ごっこ遊び、伝承遊び、楽器、製作、絵本など |
| 9:30 | クラスの活動 | 音楽、リズム、絵画、表現活動 |
| 12:00 | 食事タイム | 「感謝していただきまーす！」
お話し会 絵本の読み聞かせ
好きな遊びを選んでします 片づけ |
| 13:30 | 帰りの活動 | 着替え 話し合い 一日の感謝、祈り |
| 14:00 | さようならの挨拶 | 降園 |



○ 主な年間行事

- 春：入園式 イースター 春の遠足 花・野菜栽培 花の日 子どもの日 幼稚園まつり
夏：プール開き プラネタリウム見学 セタ 夕涼み会 宿泊保育 夏季保育（8月）
秋：運動会 おだんご作り 屋島登山 さつま汁作り 収穫感謝祭 家族参観
冬：クリスマス礼拝 おもちつき 発表会 お別れ遠足 お別れ会 卒園式

○ 満3歳児保育（ことりぐみ）

満3歳児のみのクラスです。主に年少組（3歳）のお友だちと交流しながら、基本的な生活習慣を身につけ、楽しんで園生活が送れるようになります。一人ひとり、お子さまの様子などをご相談しながら保育時間等を決め、十分に園生活が出来るようになりましたら在園児と同じ保育時間といたします。

○ 預かり保育事業（2歳児からの在園児）

預かり時間 保育終了より18時まで。ご希望の方はお預りいたします。

長期休暇の時は、8時～18時。

休日 土曜日、日曜日、祝日、創立記念日、お盆、年末年始、幼稚園行事



○ 子育て支援事業

子育て支援事業「こそだてえん」を園で行っています。0歳から就園前のお子さまを育てている親子の方が対象で登録制です。詳しくは幼稚園までお問い合わせください。

○ 満2歳児保育（そらぐみ）

こそだてえん登録者を対象に、満2歳児保育を行っています。市の保育認定は必要ありません。入園については、こそだてえん又は幼稚園までお問い合わせください。

○ 給食

完全給食を創立時より続けています。週5日、給食を実施しています。材料はすべて当日の朝仕入れ昼食までに園内厨房で調理します。栄養士さんたちが心を込めて作ってくれます。食器類は衛生、安全を考え業務用食器洗浄機、食器消毒保管庫などを使っています。環境にやさしく、みんなで楽しくあたたかい食事ができるように工夫しています。友だちとの楽しい雰囲気の中で食事をする事により、偏食もなくなるでしょう。

食療法をなさっている方は個別に対応します。ご相談ください。



○ 園児リズムダンス・英語であそぼう（年長）

それぞれ月に2回ずつ。ダンスの先生、英語は外国人講師が来て下さり、楽しんで学んでいます。

○ 父母の会

全園児の保護者を会員とします。月会費（令和6年度、月500円）。会費は全て園児と会員に還元。幼稚園とご家庭とで協力し、子どもたちの園生活を支えながら楽しく運営しております。

○ 絵本の会

絵本が大好きな人、もっと絵本を知りたい人が集まって絵本を紹介しあったり、園児にむけて「お話し会」を開催したりします。いっしょに絵本を楽しみましょう。



○ あかいやね

各学年の楽しいおたよりを毎月一回発行しています。聖書のみ言葉から、牧師が保護者の皆さまへのメッセージを載せています。その他にも毎月の主題歌や、新しく入園したお友だち、赤ちゃん誕生のお知らせ、お名前などを紹介しています。また園のホームページアドレス名にもなっています。

○ ICT園支援システム・SNS

園支援システム（専用アプリ：れんらくアプリ）を入園時に登録し使用します。欠席・遅刻早退の連絡、預かり保育の申し込み、園からの緊急連絡、お知らせ等の配信、写真データ配布等を行います。

・屋島教会幼稚園ホームページ <http://www.akaiyane.jp>

・屋島教会幼稚園インスタグラム

https://www.instagram.com/yashima_church_kindergarten



Homepage



Instagram

○ 屋島教会幼稚園によるこそ

屋島教会幼稚園は、のびのびとあかるい子どもを育てる健康の広場。一人ひとりの発育の違いを受けとめながら、子ども自らが選びとる「遊び」を中心とした環境の中から、基本的な生活習慣、態度が身につく生きる力の基礎づくりをします。パイプオルガンのある礼拝堂での賛美の歌や、お祈りの時間を大切に小さい時から神から愛されている、かけがえのない存在として自分を認め、かかわる人々を大切に共々に生活をする体験を通じて、感謝する心、敬虔な心、社会的モラルをつちかいます。

安全対策として、出入口扉の取替、防犯カメラ設置、AED設置、園舎の耐震補強工事を完了。地震時のブロック塀倒壊防止の為、アルミフェンスへの取り替え工事、改修工事を完了。送迎用バス・ワゴン、園児置き去り防止安全装置設置を完了しました。環境整備として、全保育室に加湿空気清浄機、エアコンの設置を完了、全保育室天井蛍光灯を、園児のケガ防止、節電の為LED灯に取替ました。

○ 入園について

募集園児

一年保育（5歳児）2019年（平成31年）4月2日～2020年（令和2年）4月1日生
 二年保育（4歳児）2020年（令和2年）4月2日～2021年（令和3年）4月1日生
 三年保育（3歳児）2021年（令和3年）4月2日～2022年（令和4年）4月1日生
 満3歳児保育 2022年（令和4年）4月2日～2023年（令和5年）4月1日生
 満3歳児は、4月より順次入園受け付けます。

願書受付期間 令和6年11月1日（金曜日）午前9時より受付いたします。

入園申し込み 入園願書に必要事項を記入してください。
 入園申込金（検定料）3,000円を添えて、お申込みください。
 入園申込金は返却いたしません。（入園金は徴収いたしません）

入園手続き 提出された入園願書により面接日をお知らせいたします。指定日時にお子さまと面接をいたします。

一ヶ月の経費 保育料は、幼児教育無償化制度により無料。認定のための書類を提出してください。学用品、制服、給食費（一部無償化あり）バス代、父母の会費等、通常必要な費用は集金日に納めていただきます。

○ バス・ワゴン運行表（幼児専用車両）

園児の通園上の安全確保を願って、幼児バス、幼児ワゴンを備えています。子どもの健康のために乗車時間をできるだけ短くし、朝8時に園を出発して9時終了。（朝のみ、幼児ワゴン車の送迎があります）帰りは幼児バスでお送りいたします。バス・ワゴン利用の方は、時刻表の時間により登降園します。専用アプリによる、バス到着案内メール、欠席・遅刻の連絡や送迎バス不要の連絡も行えます。

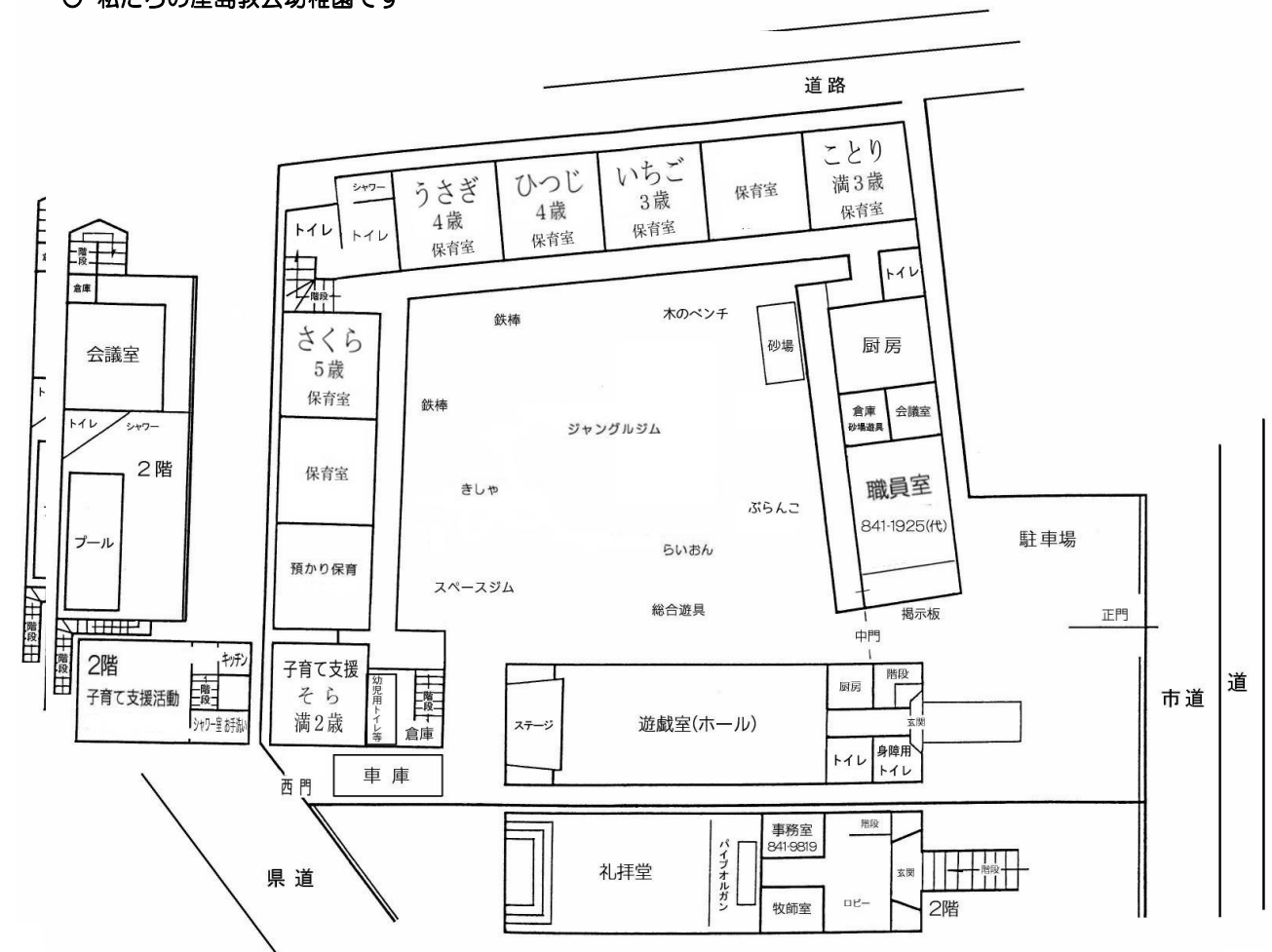
バス料金 3,000円

バスコース 朝8時～9時

屋島西町・木太町・松福町・春日町
 （屋島西小・木太北部小・木太南小・第一小・古高松南小学校）コース
 新田町・高松町（古高松小学校）コース

ワゴンコース 朝のみ幼児ワゴン車でお迎え。帰りは幼児バスで送ります。

○ 私たちの屋島教会幼稚園です



2007年 9月 園舎の耐震補強工事を完了。防犯カメラ設置。

2009年12月 遊戯室（ホール）、礼拝堂の耐震補強工事を完了。

AED設置。園内全室加湿空気清浄機設置。

2011年 全保育室にエアコン設置。

2012年 全保育室天井蛍光灯、落下破裂によるケガ防止の為LED灯へ取替。

2013年 暖房便座取り付け。全便器に電気配線工事。

2014年 携帯メール連絡・バス到着案内メールシステム設置（ICT園支援システム）

2015年 園内防犯カメラ増設。

2016年 子育て支援 満2歳児保育室に沐浴、幼児用トイレ等設置。

2019年 ブロック塀安全対策工事。アルミフェンスへ取替。

2019年(R1) 園舎テラス防犯カメラ増設（安全対策）。

2020年(R2) 子育て支援 満2歳児保育室、トイレ増設、水回り改修。

2021年(R3) 園舎テラス床、木目調防滑性ビニル床シートに張替え。塗装。

2022年(R4) 手洗い場（テラス・トイレ）自動水栓に取替。

2023年(R5) 送迎用バス・ワゴン、園児置き去り防止安全装置設置。

♪ いっしょに歌いましょう

みんなで歌う毎月の歌を3～4曲。他にも賛美歌、学年ごとの歌、手遊び歌、楽器を使いながらの歌があります。歌声がいつも聞こえている幼稚園です。

かみさまの あい

屋島教会幼稚園 園歌Ⅱ

野町 真理子 作詞

野町 紀元 作曲

- わたしたちは
きょうかいようちえんの こどもです
はなのように かみさまの
あいのなかで さくよ
かみさま かんしゃします
かみさま ほめたたえます
- わたしたちは
きょうかいようちえんの こどもです
さかなように かみさまの
あいのなかで およぐ
かみさま かんしゃします
かみさま ほめたたえます
- わたしたちは
きょうかいようちえんの こどもです
とりのように かみさまの
あいのなかで とびよ
かみさま かんしゃします
かみさま ほめたたえます ハレルヤ

あおいそらにえをかこう

一樹 和美 作詞

上柴はじめ 作曲

あおいそらに えをかこう
おおきな おおきな ふね
あのふねにのって しゅっぱつだ
ボクらのしまへ
※あしたは あしたは
あしたは ボクらの せかいだ
あしたは あしたは
ボクらの せかいだ

しろいくもの マストには
いっぱい いっぱい かぜ
ひこうきぐもの かじとって
ボクらのしまへ
※(2回くりかえし)

ほしのランプに ひがとる
ちいさな ちいさな ゆめ
ながれぼしを おいかけて
もうすぐあしたへ
ボクらの ボクらの
ボクらの せかいに とうちゃくだ
ボクらの ボクらの
せかいに とうちゃくだ

○ キリスト教の園では こんな日々をめざしています

☆ 一人ひとりを大切に

子どもたちは、神さまから命を与えられ愛されている、かけがえのない存在です。その個性と人格をありのままに受けとめ、尊重することが保育の第一歩です。信頼関係を築くなかで、子どもも自信が自分を信じ、自分らしい歩みをはじめることが出来るように、たえず応援したいと思います。

☆ 知りたい、やってみたい

子どもが夢中になって、いきいきと遊ぶことは“生きる力”に大いにつながります。工夫したり、悩んだり納得するまで繰り返すなかで、思考力や想像力、そして“意志”が育まれます。ですから好奇心や探究心を大切に受けとめ、子どもと共に心を動かす保育をしていきたいと願っています。

☆ 友だちっていいな

友だちと遊ぶなかで、子どもたちは自分と周りの違いを知っていくことでしょう。たくさんのぶつかりあい通して、悩み、考え、やがて理解し合い“共に生きる”ことを学んでいきます。認め合い、力を合わせることの楽しさ、喜びを体験するまでのでの“道すじ”を、ゆっくりと大切にしたいと思います。

☆ 神さまの恵みを知り、 世界に目を向ける

自然の美しさや不思議さに気づき、その恵みに感謝する心を育みます。けれども世界に目を向けると、現実には人と自然との関係や、国と国との関係に多くの課題があります。人と自然の調和、世界の平和に、私たちがどう貢献できるのか共に祈り考え、やがて行動できる人になりたいです。

一生涯の基礎を造る、子どものかけがえのない時間…

今この時にしかできない事がたくさんあります。